

袖ヶ浦の 郷土芸能



袖ヶ浦市民俗芸能連絡協議会加盟団体

(※今回は協議会加盟団体を紹介しています。他にも郷土芸能を継承する多くの団体が市内で活動しています。)



代宿太鼓保存会

途絶えていた代宿の祭囃子「屋台囃子」、「岡崎囃子」、「馬鹿囃子」の3曲を有志の方々が復活させ、平成12年に保存会が発足しました。保存会では祭囃子の保存・普及に取り組んでおり、迦具土(かぐつち)神社例大祭で神輿とともに、これらの祭囃子や子どもたちのひょっこり踊りを披露しています。

練習日 毎月第1・3土曜日

練習場所 代宿公民館



久保田太鼓保存会

平成2年に伝承が一度途絶えてしまった久保田馬鹿囃子を復活させようと、子どもの時に祭囃子を演奏していた有志の方々が発足させました。様々な方のご協力を得てひとつひとつ掘り起こしていき、約1年間かけて完成しました。現在は久保田八幡神社の祭礼や湯花まつりで演奏しています。

練習日 毎月第2・4土曜日

練習場所 久保田八幡神社



神納神楽ばやし保存会

神納神楽は江戸時代の中頃に誕生し、1780年代には現在の二人立の獅子神楽が完成していたようです。昭和54年には古式を正しく伝える神楽として、市の無形民俗文化財に指定されました。神納に伝わる伝統芸能を守るため、保存会では後継者の育成に努め、率土神社行事、神納区祭礼、飽富神社祭礼を始め、各種イベントに参加し活動をしています。

練習日 毎週土曜日

練習場所 率土神社社務所



奈良輪神楽愛好会

昭和45年頃までは青年団、昭和56年頃までは保存会が継承していた奈良輪神楽でしたが、両団体の解散に伴い、伝承者がいなくなってしまうことを懸念した祭好きのメンバーが集まり、奈良輪神楽愛好会を発足させました。発足から35年以上が経過し、後継者の確保に苦慮していますが、福王神社の春・秋の祭礼時には精力的に活動をしています。

練習日 12月

練習場所 奈良輪青年館



大曽根祭囃子保存会

大曽根祭囃子保存会は、旧黒田藩ばやしの流れが林地区から当地まで伝わり、以来百余年あまり伝承されてきた祭囃子を永く伝える団体です。曲目は「序曲(わかばやし)」、「はやし」、「昇殿」、「神田丸」、「鎌倉」、「四丁目」の順で構成されます。現在は地元青年団・子ども会と協力しながら伝統を継承しています。

練習日 6~7月

練習場所 大曽根公民館



勝太鼓保存会

勝の太鼓保存会は、設立の経緯は今となっては不明ですが、郷土に伝わる「ばかばやし」を後世に伝えるために活動を続けています。祭礼では神輿も出て、普段は静かな集落が華やきます。現在は後継者の確保に苦慮していますが、代々行われた地区の祭礼を守るために活動をしています。

練習日 6~7月

練習場所 勝協同館



蔵波祭りばやし保存会

蔵波の祭囃子は長い間途絶えていましたが、昭和50年代に有志の方々により復活し、途絶えることのないよう、平成2年に保存会が立ち上がりました。「和歌ばやし」と「屋台ばやし」の2曲の祭囃子を、子ども会の協力のもと、地元の子どもたちに伝える活動をしています。蔵波八幡神社の例大祭では、神輿とともに山車が地元を練り歩く際に演奏をしています。

練習日 9～10月

練習場所 蔵波会館



上蔵波太鼓保存会

昔、蔵波八幡神社の例祭には、青年団が主体となり、お囃子を響かせ海へと神輿を担いでいました。当時活躍していた青年団は昭和40年頃に解散してしまいましたが、当時使われていた太鼓や祭囃子を残すために保存会が発足しました。今の世代に伝承された祭囃子が次の世代へと引き継がれることを願い、子どもたちに教える活動をしています。

練習日 7～10月

練習場所 上蔵波自治会館



横田熊野神社祭りばやし保存会

昭和54年、それまで途絶えていた祭囃子を、区の青年部が中心となり、保存会を立ち上げ、太鼓と笛を復活させました。祭礼前日の宵祭りでは大人が「はやし」、「神田丸」、「昇殿」、「鎌倉」、「四丁目」の5つの叩きを奉納し、祭礼当日は子どもを中心に町内を回りながら叩きを奉納します。現在は、子ども会・青年会・保存会が一体となって地域の伝統を守っています。

練習日 毎月第1土曜日

練習場所 山中公会堂



横田本郷祭囃子保存会

明治初め、当地区の先代が東京神田にて「神ばやし」という祭囃子を覚えて当地区に広めたのがきっかけのようです。その後、後継者を確保するために、昭和55年に保存会が立ち上がりました。毎年祭礼時には山車とともに地区内を巡行しながら祭囃子を演奏しています。

練習日 5～10月第1・3土曜日

練習場所 小路青年館



野里ばやし保存会

野里神社の祭礼は2日間にわたって行われ、江戸時代の古文書によると、近郷近在からの老若男女でござった返したと伝えられています。その後、野里ばやしは一時途絶えてしまいましたが、平成9年に有志の方々の手によって復活し、平成18年に保存会が発足しました。現在は多くの子ども達が参加し、祭礼や地区の敬老会など行事の際に演奏しています。

練習日 4～7月日曜日

練習場所 野里公民館

※各団体・行事等への問い合わせに関しては、袖ヶ浦市教育委員会生涯学習課文化振興班までご連絡ください。練習を見学してみたい、参加してみたい等の問い合わせもお待ちしております。

袖ヶ浦市教育委員会生涯学習課文化振興班

☎0438-62-2111(代表) ☎0438-62-3744(直通)



市内祭礼 年間公開スケジュール

(※袖ヶ浦市民俗芸能連絡協議会加盟団体出演のものです。)



日 程		祭礼名	出演団体	開催場所(※中心地)
7月	海の日	勝区祭礼	勝太鼓保存会	勝地区
	海の日	野里神社祭礼	野里ばやし保存会	野里神社(野里742番地)
	第3日曜日	横田熊野神社祭礼	横田熊野神社祭りばやし保存会	横田熊野神社(横田4218番地)
	中旬の日曜日	横田本郷祭礼	横田本郷祭囃子保存会	横田小路地区
	24日	飽富神社例大祭	神納神楽ばやし保存会	飽富神社(飯富2863番地)
	下旬	大曽根祭礼	大曽根祭囃子保存会	大曽根地区
10月	第1日曜日	蔵波八幡神社例大祭	上蔵波太鼓保存会 蔵波祭りばやし保存会	蔵波八幡神社(蔵波49番地)
	第1日曜日	迦具土神社例大祭	代宿太鼓保存会	迦具土神社(代宿1078番地)
	第1日曜日	福王神社秋例大祭	奈良輪神楽愛好会	福王神社(奈良輪202番地)
	第1日曜日	久保田八幡神社祭礼	久保田太鼓保存会	久保田八幡神社(久保田2367番地)
12月	31日	福王神社年越し奉納	奈良輪神楽愛好会	福王神社(奈良輪202番地)
1月	1日	率土神社歳旦祭	神納神楽ばやし保存会	率土神社(神納3382番地)
	1日	久保田八幡神社初打ち	久保田太鼓保存会	久保田八幡神社(久保田2367番地)
	第2日曜日	福王神社例大祭	奈良輪神楽愛好会	福王神社(奈良輪202番地)
	上旬	久保田八幡神社湯花まつり	久保田太鼓保存会	久保田八幡神社(久保田2367番地)
2月	3日	久保田八幡神社節分	久保田太鼓保存会	久保田八幡神社(久保田2367番地)

※日程の変更や中止となる場合があります。御見学の際は事前に市教育委員会に御確認ください。

「第4回袖ヶ浦の郷土芸能」を開催しました

平成30年9月29日(土)に袖ヶ浦市民会館において、「第4回袖ヶ浦の郷土芸能」を開催しました。市内に残る10の民俗芸能継承団体が集まり、神楽やお囃子が上演されました。会場には337名もの方が来場され、「懐かしい」「各地区の舞を見比べることができよかった」などの声が聞かれました。地域に残る無形民俗文化財が一堂に会する機会として、今後も開催を計画しておりますので、次回の参加をお待ちしております。



編 集：袖ヶ浦市教育委員会

〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場1-1 TEL0438-62-2111(代表)

協 力：袖ヶ浦市民俗芸能連絡協議会

発 行：令和元年6月